

観光列車導入へリレー

小中生ら自転車で

只見線、会津線の沿線区間



只見町内外の小中学生でつくる「只見線こども会議」は10日、JR只見線と会津鉄道会津線の沿線を自転車で行レーし、両線に観光列車が走るよう呼びかけた。

こども会議のアイデアから署名が集まり、6月に只見線で観光列車「リゾートしらかみ無編成」の走行が実現したことから、PRを進めようと企画した。

会津若松駅をゴールとした。只見線では只見駅からの約90キロを4人で、会津線では会津高原尾瀬口駅からの約75キロを1人で走行した。会津線では一部区間を並走とした。各駅では利用客らに、パネルに葉っぱのスタンプを押してもらい、樹木のイラストを完成させた。

会津若松駅では、鉄道関係者にパネルを手渡した。会津線を担当した角田杏さん（只見中3年）は「応援してくれる人が多くてうれしかった。観光列車を走らせてほしいという期待を募ることができた」と振り返った。

▲ 8月17日 福島民友新聞掲載

参加した皆さんの地元に対する熱い
思いに拍手ですね！



記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。

(When) いつ？

(Where) どこで？

(Who) 誰が？

(What) 何を？

(How) リレーはどのように？

(Why) なぜ？